

3 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	松中・亀山・山田	参加 メンバー	CL:町田、SL 金子、 亀山(登山リガー)、 村越(コース設定)、山田 (装備)、松中
		報告日	3/12		
山 域	乗鞍高原ｽｰｽﾞ場	山行日	08年02月29日(金)~		
山 名	乗鞍岳		08年03月02日(日)		

山行目的	山岳ｽｷｰ大会、乗鞍登山	コースタイム(天候:天気図記号)
------	--------------	------------------

配布先  
集会:12  
山行:1  
リガー  
原紙:集  
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図: 乗鞍岳(南西)

02/29(金) 晴れ 19:40 刈谷発 00:00 金山ヒュッテ着 03:00 就寝	03/01(土) 吹雪 <ゲレンデｽｰ> 町田・金子・村越・松中 09:00 乗鞍高原ｽｰｽﾞ場 11:30-12:30 休憩 15:00 金山ヒュッテ着 <登山隊> 亀山、他 08:30 金山ヒュッテ発 09:00 リフト乗り場 10:10 リフト最終降り場 11:50-12:00 折り返し地点(2,200m) 14:30 金山ヒュッテ着 18:00 夕食、懇親会	03/02(祝) 快晴 <ｽﾗｰｰム大会> 08:30 乗鞍高原ｽｰｽﾞ場 コース設定 09:40-10:30 ﾏﾞｰｰム大会 12:00 金山ヒュッテ表彰式 13:00 解散  1位: 村越 デﾝｽﾞｰ 2位: 伊樋 織機 3位: 横田 アイｼﾝ 4位: 金子 デﾝｽﾞｰ 5位: 谷澤 トヨタ 6位: 岸野 トヨタ  <登山隊> 亀山・山田 08:30 金山ヒュッテ発 10:10 折り返し地点 (位ヶ原手前) 11:30 金山ヒュッテ着
---	--	--

山行報告【ゲレンデｽｰ】3/1(土)今回は乗鞍岳に登る気満々で参加したが、朝からあいにくの悪天候。登頂は出来ないとの判断で、金子さん、町田さん、松中はゲレンデｽｰに変更した。大雪のせいかゲレンデは圧雪されておらず、滑ってみるとｽｰが埋もれる。山ｽｰ気分を味わうことに。先輩方と同じようにｽｰドを出すと、止まらない、曲がれない。至る所で、派手に転倒(後に打ち状態となる)。悪天候でもあり皆疲れ果てた様子。15時には終了し温泉で疲れを癒した。3/2(日)昨日の猛吹雪とはうって変わって快晴。ゲレンデも圧雪してあり好条件。恒例のｽｰ大会では、皆さん猛ｽｰドで突っ込んだり転倒したりと大いに盛り上がった。今年も村越さんが優勝ｶｯﾌﾟを手にし金子さんも入賞、デﾝｽﾞｰ強し!好天候の乗鞍岳とｽｰ場に後ろ髪を引かれながら、金山ヒュッテを後にした(松中)

【乗鞍岳登頂隊】3/1(土)我々、乗鞍登山混成ﾊﾞｰﾃﾞｻﾞ7名(亀山、中研:2名、トヨタ:2名、織機:2名)は、悪天候により乗鞍岳登頂を断念し、位ヶ原手前辺りまでの行動と決め、降雪の中、金山ヒュッテを出発する。ゲレンデの端を、ｽｰｰ組(3名)とｽｰ足組(4名)が一列に歩く。ゲレンデは速いﾊﾞｰｽで登っていくが、その先の圧雪されていない領域になると、ｽｰ足組は雪にひざ辺りまで潜り、つらい。両側に杉の植林があり風当たりは弱い、雪は止むことなくしっかり降っている。標高 2,200m辺りで集結し、時間的にも登行はこここまでと判断し、これより、往路をゆっくり下山(いずれﾊﾞﾝｼﾞを!の思いを胸に!)した(亀山) 3/2(日)8時半、金山ヒュッテを出発。天気は快晴。リフト

を乗り継いで、終点到着。亀山さんはｽｰｰ、山田はわかんを装着して登り始める。他にも 20 人程の山ｽｰｰがいた。急斜面、緩斜面を交互に登る。雪は深い所で腰まであり、わかんを履いていても少し歩きにくい。10:10に位ヶ原手前に到着。時間切れのため、ここで引き返す。左側に穂高連峰を望むことが出来た。帰りはゲレンデの脇を歩いて下り11時半にヒュッテに到着

リーダー所見 1日の朝、ヒュッテの窓から外を見ると横殴りの風雪がうなっている。ｽｰｰでの乗鞍ｱｯﾀは断念した。登山に関しては、他社ﾊﾞｰｰの希望もあり亀さんが同行する。ゲレンデｽｰｰにｼｯｸしたもののｺｰｰルなしではとても滑れない。リフトも時折吹き上げる強風にかなり揺れる。がしかし、圧雪車の入らないゲレンデはﾊﾞｰｰｽｰｰとは言えないが新雪の滑降を楽しませてくれた。明けて2日、快晴である。ｽﾗｰｰムで期待の村越と金子両氏がデﾝｽﾞｰの実力を発揮してくれた。もう一日くらいゆっくり楽しみたい乗鞍の湯とｽｰｰでした。



確認  
(リガー)  
町田  
08/03/013  
田  
作成  
(報告者)  
松  
08/03/12  
中